

令和6年度 第4回 学校運営協議会 議事録

令和7年2月19日

田村(○) 有馬(○) 内村(○) 多良(○) 黒葛原(○)
松窪(○) 吉牟田(○) 豊田(×) 石坂(○) 校長(○)

飯野高等学校 大会議室
進行(中村)

1. 会長あいさつ

本日は学校評価の外部評価が中心になります。屈託のないご意見、今後のためになるご意見を
お願いします。

2. 校長あいさつ

推薦入試の倍率は1.25倍でした。残り普通科40、生活文化科20の定員を少しでも満た
してくれることを期待しています。

次年度より、県内全ての県立学校が学校運営協議会を設置することになりました。

3. 学校評価(外部評価)

資料説明(教頭より)

質疑応答

質問 DXハイスクール事業ではどのような活動をしているか。

回答 3Dプリンターや高性能パソコン、人数に応じて稼働できるテーブルを購入した。
プログラミング指導のための講師を招聘し、生徒向けの講座を実施した。

質問 選挙についての取組はどのようにしているか

回答 県選挙管理委員会より、地域課題に対する解決案の検討と選挙体験を組み合わせた「ボ
ーターズ・ゼミ」への取組依頼があり3年生14名が参加した。

回答 毎年、地歴公民科を中心に模擬選挙を行っている。

要望 学校の活動(模擬選挙)としてだけでなく、市の選挙管理委員会と一緒に学べる機会
を作ってほしい。

要望 受け入れ側の苦勞を生徒に理解させることや手続き等、事前の指導をしてほしい。

質問 先日のグローバル学習会について

感想 女子の発表ばかりが目立っていた、学びに対する男女差を感じた。

回答 たまたま、発表者が女子が多かっただけで、例年通り男子も活躍している。

質問 今後の防災活動について、どのように考えているか。

感想 昨年度まで活発だった活動が途絶えたのは残念であった。

要望 生徒の探究活動を待つのではなく、生徒に向けた仕掛けが必要ではないか。

要望 地域と連携して防災教育を推し進めることも必要ではないか。

回答 前向きに検討していきたい。

質問 ジェンダー教育についての取組はどうなっているか。

回答 人権教育のテーマの1つとして行ってる。

回答 学年集会などの場で、教育支援部が話したりしている。

質問 授業公開が活発に行われているみたいだが、今年度の取組を知りたい。

回答 今年度は教育委員会による総合訪問に合わせて、すべての教科で指導案を用いた授業を行い協議も行った。

回答 これまでも全教員が年間に少なくとも1回は授業を公開し、ICT機器の有益な活用法や指導の在り方等を協議することで、職員のスキルアップを図っている。

回答 今年度は2年の探究活動、1年のえびの学の授業を委員の方に見ていただいたが、次年度は普通の授業についても見ていただける機会を検討したい。

質問 清掃活動の状況を知りたい。

要望 生活習慣の1つとして指導が必要なのではないか。

回答 ロッカーの整理は、月曜日の授業終わりに「飯野いいねプロジェクト」の一環として、定期的に行っている。

要望 地域の人との連携(自治会との協力)を図れないか。

要望 自立した活動になるよう指導すべきだ。

要望 10分間は短いのではないか。

回答 短い時間なりの工夫をすることで対応している。

質問 全国卒交流委員会とはどのようなものか

回答 昨年度より設置した。現在は、下宿と男子寮、女子寮の3ヶ所に分かれて生活しているので、子どもからの情報だけでは少なすぎるとの保護者の意見があり、PTA組織の1つとして全国卒の生徒の保護者が交流している。

要望 学校を借りて行った、えびの未来カフェについて、次年度は保護者の参加を募りたい。オンライン参加も可能なので、全国卒の保護者の方にもぜひ参加してほしい。

質問 自転車ヘルメットの着用について

要望 早期対応をお願いしたい。

回答 現在、生徒指導部を中心に呼びかけや、次年度からの登下校時完全ヘルメット着用に向け準備を進めている。

要望 図書の利用について、生徒の電子辞書の利用状況を調べてほしい。

回答 図書委員会と検討していきたい。

要望 次年度60周年記念事業について、更なる向上を目指して精進してほしい。

要望 在籍している職員との交流の機会を設けられないか。

回答 検討していきたい。

要望 小中高連携について、飯野小、飯野中との連携だけでなく、市内の4つの小学校（上江小、加久藤小、真幸小、岡元小）や、3つの中学校（上江中、加久藤中、真幸中）と交流する機会や、連携を図ってほしい。

回答 現在も繋がりを作れないか検討している。グローバル学習成果発表会には、市内の全ての中学校より出席していただいている。

質疑・応答の後、協議・評価（学校関係者は席を外す）

4. 次年度の学校運営協議会の活動について

次年度の委員について

次年度PTA会長が交代されるのを機に、前PTA会長の有馬さんが辞任する。

次年度の活動内容について

5. 現在学校が取り組んでいる内容

①普通科改革推進事業に伴う、新しい普通科の在り方研究

普通科探究コースからのアップデート

毎週水曜日に、2年生は2時間、3年生は1時間実施している探究の授業に加えて、昨年度より導入した「超探究の日」を、次年度は年に5回から6回行い、1単位と見なすことで探究の総単位数を増やす。

同時に生徒が自走する学びの展開を図る

探究コースだけでなく、総合コースにおいても更なる内容の充実を図り、リメイクしていく。同時に、生活文化科における地域支援活動にも波及させたい。

②内規の見直し

教務部内規、生徒指導部内規を中心に、提案、協議を行っている。

③創立60周年記念事業

校内でも企画委員会を立ち上げ、検討を進めている。

6. 閉会のことば

連絡先

宮崎県立飯野高等学校

電話(0984) 33-0300

FAX(0984) 33-5204

CS担当 中村 聖浩